

群馬T H P推進協、平成31年度通常総会を開催

群馬T H P推進協議会（会長：堀口廣政。以下、群馬T H P推進協と略。）は、3月8日（金）午後3時より前橋テルサにおいて、群馬労働局の大村健康安全課長等大勢のご来賓を迎え、平成31年度の通常総会を盛大に開催した。出席者約30名。

冒頭、堀口会長は、「精神障害に係る労災請求は後を絶たない。第13次労働災害防止計画では健康確保対策が重点に。様々な具体的目標も掲げられている。群馬T H P推進協の意義は高まっている。今後一層、有益な活動推進に邁進したい。」と挨拶。

議事審議では、平成30年度事業並びに収支決算、2019年度事業計画案並びに収支予算案を全会一致で承認・可決した。

最後に、群馬労働局の大村健康安全課長より祝辞を賜り、「働き方改革に伴う法改正、メンタルヘルス対策、治療と職業生活の両立支援など、引き続き理解と積極的な取組みを。」と要請があった。

また、総会後の特別講演では、歯科医で労働衛生コンサルタントの山口達雄氏を講師に招き、「歯の健康とT H P」と題して、健康な歯の重要性についての講話を拝聴した。



堀口会長



会場の模様



来賓祝辞



特別講演